

# 男子ホッケー日本代表チーム ワールドリーグ Round2

日付	2017年4月2日 20:00~	天候	晴れ
場所	タカリグア	通算結果	日本 6勝
試合	第6戦		

## RESULT

Country		0	-	0			0	-	0	Country
<b>Japan</b>	<b>2</b>	<b>(</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>)</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>Canada</b>
			<b>2</b>	<b>-</b>	<b>0</b>				<b>0</b>	
			<b>0</b>	<b>-</b>	<b>0</b>				<b>0</b>	

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	山田 翔太			
✓	4	三谷 元騎			
✓	5	田中 世蓮			
✓	7	村田 和麻			
4	8	星 卓			
✓	9	田中 健太			
	11	北里 謙治			
3	12	吉原 平太			
✓	13	山下 学			
6	14	田中 海渡			
8	16	佐々木 拓郎			
✓	17	福田 健太郎	50		
✓	20	大橋 雅貴			
✓	22	膳棚 大剛			
8	25	亀山 紅葉			
✓	30	吉川 貴史			
31	31	新本 優			
Coach		山堀 貴彦			
Manager		穴井 善博			
UMPIRE		GARCIA Federico (URU)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	3	PEREIRA Brandon			
✓	4	TUPPER Scott (C)			
6	5	NORONHA TEIXEIRA Devohn			
✓	7	HO-GARCIA Gabriel			
✓	10	PEREIRA Keegan			
4	11	PANESAR Balraj			
✓	14	FROESE Adam			
✓	16	JOHNSTON Gordon			
4	17	BISSETT Brenden			
✓	19	PEARSON Mark			
✓	21	SARMENTO Matthew			
5	22	SMYTHE John			
4	23	SMYTHE Iain			
5	24	KIRKPATRICK James			
✓	27	PANESAR Sukhi			
✓	29	CURRAN Taylor			
✓	30	CARTER David (GK)			
	31	KINDLER Antoni (GK)			
Coach		FARRY Anthony			
Manager		PLOTTEL Celia			
UMPIRE		ZHABIN Dimitry (RUS)			

Team	Minute	Name	Action	Score
CAN	31	TUPPER Scott	PS	0-1
JPN	35	田中 健太	FG	1-1
JPN	40	佐々木 拓郎	PC	2-1

Team	Minute	Name	Action	Score

ワールドリーグRound2、決勝の相手はカナダ。リオオリンピックにも出場している格上の国である。緊張感に包まれた中、試合が開始された。

第1Q、立ち上がりから激しい攻防が繰り広げられる。カナダはインサイドへの攻撃を試みるが、日本の強固な守備を崩すことができない。日本は細かなパスワークからカナダ陣内へ侵入し、PCのチャンスを得るが好守に阻まれ得点とはならない。

第2Q、両者チャンスを演出するも決めることができない。

第3Q、カナダは高いラインから積極的なプレスを仕掛け、日本ボールを奪いにかかる。31分、ボールを奪ったFWがGKと1対1の状況からPSを獲得する。これを確実に決めカナダが均衡を破る。対する日本は、35分、ターンオーバーからチャンスを迎える。シュートボールを一度はGKがセーブするもリバウンドを田中健太が拾い同点とする。日本はリズムを掴むと、40分、PCから佐々木がドラックフリックで得点し、逆転とする。

第4Q、追いつきたいカナダはパワープレーを仕掛けてくる。しかし日本の守備陣はしっかりと対応していく。日本は、ターンオーバーからPSのチャンスを掴むが決めきれない。カナダも必死のプレーを見せるがここでタイムアップ。日本が逆転での勝利となった。

日本は、今大会6戦全勝の優勝となった。経験の浅い選手が多い若いチームではあるが、経験を積みながら急速に成長していること、また20得点、3失点とポテンシャルの高さを実感できる大会となった。

また、田中健太が今回大会のMVPと得点王(9得点)に輝いた。

JPN	7	シュート数	5	CAN
	3	PC数	3	

文責 男子日本代表コーチ 穴井 善博